



市議会議員  
岩室 年治



はづめ 明子  
地区の相談員

二十八日、すでに総務常任委員会で可決していた「まちづくり条例」の本会議表決が行われ、全会一致で可決しました。但し、表決を前にして小谷章議員（改

## まちづくり条例を全会一致可決 退席は改革すし一名

草すし）が退席しました。条例の施行は七月一日であることから、市民参加の計画づくり、開発については「開発指導要綱」も条例化され、今後は行政指導も強化されます。現在、久木五丁目、久木

## 学童保育の充実を求める決議 超党派で提案 全会一致可決

三月一日本会議、決議案第一号「学童保育の充実を求める決議」が全会一致可決されました。但し、政風会が退席しました。前日の議会運営委員会で、決議案を日程に追加することが協議されました。ところが千葉謙三委員（政風会）から「この時期に提案すべき決議ではなく、本会議の日程追加は認められない」と主張し、決議案の提案を阻止する動きがありました。岩室年治議員（オプザバー）が、再三に渡り発言を求めて、委員会の許可を得て、反論しました。「今回の『決議案』は提案権に必要な二名以上の賛同を得ている。さらに政風会を除いて超党派で賛同しているものである」と反論

し、また、議会運営委員会

の全会一致制を使って、逆に提案に反対することで提案させないという姿勢は問題であると批判しました。

その後、千葉委員が休職を申し出て、再開後に提案には反対しないことで了解されました。

市議会は平成十一年十二月議会で「学童保育事業（

六丁目、山の根三丁目、桜山五十丁目、小坪などにも開発計画が持ち上がっていることから条例制定は急がれていました。市当局は条例可決が遅れたことで、周知期間について、その遅れた約二カ月ぐらいの期間、施行日を先に延ばすことを考えられていましたが、それには議会側からの修正が必要とされていきました。しかし、結果は原案どおり可決となつて、議会側は応ずることはありませんでした。

## 学童保育の充実を求める決議

提案者

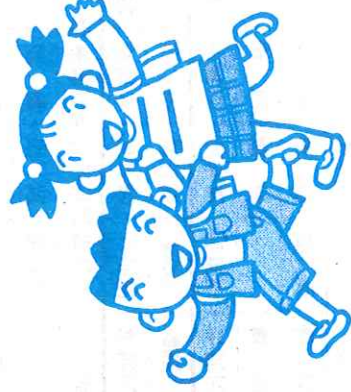
- 鈴木安之 (新世紀)
- 池田一音 (公明党)
- 塔本正子 (会派21世紀)
- 平井竜一 (次世代フォーラム)
- 関口正男 (社民党)
- 岩室年常 (日本共産党)
- 秋元常彦 (改革すし)

放課後児童健全育成事業（学童保育）は全国の市町村で取り生まれ、児童福祉法の改正で法律に位置づけられたり組まれ、県内自治体でも行政の責任で直営又は委託で、学童保育事業が取り組まれてきている。ところが本市の場合、いまだに保護者による自主的運営への助成にとどまっています。子供子育て支援として、本市においても放課後に子供たちが安心して生活できる場として、本市議会は学童保育の積極的展開が期待されている。平成14年2月28日提案

逗子市議会

3月1日本会議 全会一致可決

※表決では政風会（千葉・武藤・岡本・須田）の4名全員が退席しました。



いた理由には、過去3年の間に、学童保育への対応に変化がなく、一万四千の署名と議会意思が反映されずきたことから提案し、公設化を求めたわけです。

葉山町では地域に児童館と学童保育もあつて、長年にわたり取り組まれていきます。今年茅ヶ崎市も公設の学童保育を開設、育成料（

## 市長派の抵抗勢力一掃 トーンダウン?

新年始めに市長派を名乗る人物が、市長に反対する者を議会から一掃を口にしてから、その後のピラに「一掃」がなくなりました。反対する意見や議論を認めない姿勢に驚き、市民からも批判の声があります。議会の機能と役割には、まず市長を監視し、チェックする仕事、政策提案などあり、意見の違う立場を認めあい議論する場。今頃になつて、市長派人物も気づいたようです。

保育料）の生活保護家庭や非課税世帯の低所得者への減免措置も設けられました。児童福祉法の改正で学童保育が法制化された以降は、県内でも市単独補助金だけという自治体はわずかとなっています。今日、共働き家庭が一般化し、一人親家庭の増加、核家族化、地域環境の変化などにより、働くことと子育てを両立するために学童保育の必要性はますます高まっています。急激な少子・高齢化社会を迎えた社会において、働く女性が安心して子供を生み、育てられる環境づくりが課題となっています。このような背景から児童福祉法に学童保育が位置付けられ法制化されました。日本共産党は、逗子市の福祉の遅れた現状を改善させ、安心できるまちづくりをすすめていきます。



# 2001年第1回定例会の議案の審議結果

# 「請願」の採択結果、「陳情」の審査結果

※総務＝総務常任委員会、教育＝教育民生常任委員会、建設＝建設常任委員会、保健＝保健常任委員会、文化＝文化教育委員会、文教＝文教委員会、文書＝文書委員会、調査＝調査特別委員会  
 ※賛成＝賛成、反対＝反対、見送り＝見送り、継続＝継続、廃案＝廃案、了承＝了承、可決＝可決、不決＝不決、無＝無  
 ※継続＝継続、見送り＝見送り、廃案＝廃案、了承＝了承、可決＝可決、不決＝不決、無＝無  
 ※賛成＝賛成、反対＝反対、見送り＝見送り、継続＝継続、廃案＝廃案、了承＝了承、可決＝可決、不決＝不決、無＝無  
 ※継続＝継続、見送り＝見送り、廃案＝廃案、了承＝了承、可決＝可決、不決＝不決、無＝無

議案	件名	共産党	政風会	新世紀	21世紀	次世代	改革札	公明党	根	結果
1	市道の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
2	市道の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3	逗子市市民公園条例の制定 (無料提供を有料化、年間9千円の負担)	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
4	逗子市立学校の学校医、歯科医及び薬剤師の公務災害補償に関する制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
5	逗子市情報公開条例の一部改正等	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
6	逗子市職員の休日及び休暇に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7	逗子市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
8	逗子市職員給与条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9	逗子市職員の特殊勤務手当に関する条例及び国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
10	逗子市重度心身障害者手当条例及び逗子市中心身障害児手当条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
11	逗子市小児の医療費の助成に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12	逗子市小野漁港管理条例及び市漁港区域水域占有料徴収条例一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13	逗子市下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
14	逗子市火災予防条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15	平成13年度逗子市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16	平成13年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17	平成13年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
18	平成13年度逗子市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
19	平成14年度逗子市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
20	平成14年度逗子市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21	平成14年度逗子市老人保健医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
22	平成14年度逗子市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
23	平成14年度逗子市下水道事業特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
24	固定資産税評価審査委員会委員の選任 古田陽一(欠2-8-20)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補1	人権擁護委員の推薦 佐々木道子(欠2-10-10) 2期目	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	件名 (前定例会からの閉会中継続審査の「議案」審議結果)	共産党	政風会	新世紀	21世紀	次世代	改革札	公明党	根	結果
37	逗子市職員の再任用に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	逗子市職員定数条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	逗子市まちづくり条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	逗子市の良好な都市環境をつくる条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	逗子市みどり基金条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	逗子市非常勤特別職員の報酬及び費用弁償等に関する条例一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情	件名	共産党	政風会	新世紀	21世紀	次世代	改革札	公明党	根	結果	
1	逗子市第6小学校建設用地の有効利用を求める陳情	—	○	委員長	○	○	○	○	○	了承	
2	開発計画に対応する「まちづくり条例」の早期制定を求める陳情	継続	継続	継続	—	継続	—	継続	—	廃案	
3	「(仮称)逗子市久木6丁目開発計画」に関する陳情	—	退席	退席	委員長	○	退席	—	○	了承	
4	逗子市まちづくり条例の表現等に修正を求める陳情	総務常任委員会付託審査 審議未了の廃案									
請願	件名 (閉会中継続審査「請願」「陳情」審査結果)	共産党	政風会	新世紀	21世紀	次世代	改革札	公明党	根	結果	
1	逗子市まちづくり条例の表現等に修正を求める陳情	—	継続	委員長	継続	継続	継続	継続	—	廃案	
陳情	件名 ※陳情は委員会付託審査のみ(了承、不了承)	共産党	政風会	新世紀	21世紀	次世代	改革札	公明党	根	結果	
20	逗子市まちづくり条例の表現等に修正を求める陳情	継続	継続	継続	—	継続	継続	継続	—	廃案	
25	三浦半島中央道路に関する陳情	—	継続	委員長	継続	継続	継続	委員長	—	廃案	
28	車イス用階段昇降機購入後の使用状況調査に関する陳情	—	—	委員長	○	○	○	○	○	了承	
29	市内各所の歴史的資料の保全と展示・教育施設の設置について陳情	—	継続	委員長	継続	継続	継続	継続	—	廃案	
32	総合病院誘致の早期実現を求める陳情	—	継続	委員長	継続	継続	継続	継続	—	廃案	
33	最低保障年金制度創設をはじめとする年金制度の改善を求める陳情	—	継続	委員長	継続	継続	継続	継続	—	廃案	
34	医療保険制度改革等に関する陳情	—	継続	委員長	継続	継続	継続	継続	—	廃案	
35	逗子市まちづくり条例の表現等に修正を求める陳情	○	○	○	—	○	—	○	—	了承	
36	逗子市まちづくり条例の表現等に修正を求める陳情	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	—	廃案	

議案	件名	共産党	政風会	新世紀	21世紀	次世代	改革札	公明党	根	結果
意見書	「遺伝子組み換えイネ」を食品及び飼料として承認しないよう求める	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議案	学童保育の充実を求める決議	○	退席	○	○	○	○	○	○	可決